

(第3種郵便物認可)

I o T導入の利点は？

白山 製造業者に県講座



センサーが取り付けられた機械を解説する増田春輝さん(中)=白山市横江町の共和電機工業で

あらゆるモノをインターネットでつなぐ「I o T」導入を支援する県主催の講座「I o T実践道場」が十一日、白山市横江町の金属部品製造会社「共和電機工業」の工場であった。県内の製造業四社の関係者らが参加し、I o T導入のメリットについて学んだ。

効率の良い仕事をするこ
とで人手不足に対応しても
らおうと開催した。アドバ
イザー役のコンサルタント
業「アイ・スマート・テク
ノロジーズ」(愛知県)の
増田春輝さん(中)が講師に
なり、製造機械にセンサ
を取り付けて「生産個数」
「機械の停止時間」「製品
を一つ作るのにかかる時

間」などを把握することで
業務の改善につなげるこ
などに関して説明した。

増田さんは「頑張って作
業のスピードを速くするこ
う意識ではだめ。生産性
を向上させ、作業者が楽に
なる改善でなければ意味が
ない」と強調した。

共和電機工業の従業員は
今年六月にI o Tのセンサ
ー類を導入した結果、金属
を加工する工作機械の稼働
時間が一日の作業時間の約
四割にとどまっていたこと
を解説。稼働時間を一日あ
たり五十八分増やそうと、
従業員がアイデアを出し、
八月下旬時点で目標を上回
る七十一分の改善を実現で
きたという。

県労働企画課の田村博
さん(左)は「人手不足を改善
するためにも、県として企
業のI o T導入をサポート
していきたい」と話した。
(吉田拓海)